

県内の少年非行(平成30年6月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、平成29年は確定値、平成30年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成30年6月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,112人で前年同期(1,153人)に比べて41人(3.6パーセント)減少、不良行為少年は9,010人で、前年同期(16,525人)に比べて7,515人(45.5パーセント)減少している。

区分	年別	平成30年 6月末	平成29年 6月末	増減	
				人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	673	715	-42	-5.9
	触法少年	222	244	-22	-9.0
	計	895	959	-64	-6.7
	特別法 犯	103	96	7	7.3
	触法少年	25	35	-10	-28.6
	計	128	131	-3	-2.3
ぐ犯少年	89	63	26	41.3	
合計	1,112	1,153	-41	-3.6	
不良行為少年		9,010	16,525	-7,515	-45.5

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成30年6月末		平成29年6月末		増 減 人 員	減 率 (%)
		構成比(%)		構成比(%)			
刑法犯少年		895	100	959	100	-64	-6.7
凶悪犯		9	1.0	7	0.7	2	28.6
粗暴犯		161	18.0	178	18.6	-17	-9.6
窃盗犯		499	55.8	567	59.1	-68	-12.0
知能犯		34	3.8	13	1.4	21	161.5
風俗犯		20	2.2	21	2.2	-1	-4.8
その他		172	19.2	173	18.0	-1	-0.6
うち占離		59	6.6	77	8.0	-18	-23.4

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成30年6月末		平成29年6月末		増 減 人 員	減 率 (%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総数		895	100	959	100	-64	-6.7
未就学							
小学生		91	10.2	115	12.0	-24	-20.9
中学生		298	33.3	324	33.8	-26	-8.0
高校生		256	28.6	275	28.7	-19	-6.9
その他学生		43	4.8	36	3.8	7	19.4
有職		138	15.4	137	14.3	1	0.7
無職		69	7.7	72	7.5	-3	-4.2

4 初発型非行の状況

区分	年別	平成30年6月末		平成29年6月末		増 減 人 員	減 率 (%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総数		437	100	516	100	-79	-15.3
万引き		246	56.3	256	49.6	-10	-3.9
オートバイ盗		50	11.4	69	13.4	-19	-27.5
自転車盗		82	18.8	114	22.1	-32	-28.1
占有離脱物横領		59	13.5	77	14.9	-18	-23.4
刑法犯少年に占める率(%)		48.8	—	53.8	—	-5.0	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の13.9パーセント(前年同期比-1.9ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の55.8パーセントを占め、次いで粗暴犯の18.0パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(5,457人)と深夜はいかい(2,510人)が全体の88.4パーセントを占めている。